

HATSUTA

Future for next 100 years.

TRY for
Innovation



ヒメサユリ

HATSUTA
ECO&CSR報告書2021

CONTENTS

会社紹介

ご挨拶	2
会社概要	3
企業理念・企業方針	4
ISOマネジメントシステム認証取得状況	4
組織体制	5
関連会社と販売代理店	6
事業内容	7
海外拠点	8
製品及びサービス	9~10

特集

カラーユニバーサルデザインへの取り組み	11
働き方改革	12

CSR活動報告

職場環境の改善	
労働安全衛生	13
内部通報制度	13
資格取得の奨励	13
人材の育成	
セールスカレッジ	14
SPSクラブマイスター研修	14
地域・社会への貢献活動	
Bix Gallery	15
実消館	15
敷地外清掃	15

ECO活動報告

エコサイクルシステムによる資源の有効利用	16
低炭素社会実現への取り組み	
Fun to Share	17
オゾン層保護の取り組み	17
エネルギー使用量や廃棄物排出量等の監視	
エネルギー使用量とGHG排出量	18
廃棄物排出量	18

本報告書について

編集方針

「ECO&CSR報告書2021」は、初田製作所における「環境負荷の状況と環境負荷の軽減に対する当社の取り組み(ECO)」や、「様々な社会貢献活動を通じた企業の社会的責任(CSR)」について報告することを目的に編集しております。

対象

対象期間：2019年12月1日～2020年11月30日
対象範囲：日本・中国・台湾・タイ・ベトナム
対象組織：初田製作所及び関連会社

発行について

発行年月：2021年5月
前回発行：2020年5月

参考にしたガイドライン

環境省環境報告ガイドライン（2018年版）

ご挨拶

2019年末から2020年にかけて、世界中で大規模な森林火災が発生しました。オーストラリアではポルトガルの国土を上回る程の面積を焼失し、シベリアでは北海道の約2.3倍にあたる1900万ヘクタールもの面積を焼失しました。

森林火災は人々の健康被害や野生動物の生態系の変化など、さまざまな影響をもたらすほか、温室効果ガス、有害物質を生み出し、大気を汚染して干ばつや洪水など他の自然災害を引き起こす原因にもなります。

自然災害を引き起こす大規模な火災を未然に防止し、居住者の生命や財産を守ることを使命として、消火技術の研究を重ねてまいります。

古きよき日本を堪能できる京都は、日本文化の歴史が刻まれた国宝級の文化財や建造物の宝庫ですが、もしそれらが炎の中へ消え去ることになれば、それは国家としての大いなる損失と言わざるを得ません。

国宝級の文化財や建造物を創造することは難業ですが、それを維持し守り抜くことも、また至難の技です。京都に在住した二重瓶消火器の考案者が、国宝級の文化財や建造物にとどまらず、そこに居在する人々の生命と財産をも、火災の脅威から守ろうとしたのがHATSUTAの原点です。

当社は、明治35年（1902年）の創業以来、常に時代の変化に適応した事業活動を行って参りました。

これからも、当社が社会やお客様の信頼を得るために大切なことは、これまでと同様に環境保全の推進に取り組むだけでなく、国際的な課題である「持続可能な社会の実現」を見据えて、循環型社会や低炭素社会などに適応した企業へ成長することです。

これを実現するため、「安全と品質の確保、環境への配慮、法令遵守、企業倫理の浸透」を基盤とした、様々な活動の継続とステップアップにより、企業としての社会的責任を果たして参ります。

株式会社初田製作所
代表取締役社長
初田 和弘



会社概要



社名	株式会社初田製作所
代表者名	代表取締役社長 初田和弘
所在地	〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-5
創立	明治35年(1902年)12月1日
会社設立	昭和22年(1947年)8月19日
資本金	8千万円
従業員数	308名(2020年11月30日現在)
営業品目	各種消火器 消防設備 自動消火システム 防災商品の製造・販売 施工 メンテナンス

～ハツタの原点とロゴマーク～

ハツタの社章として使用しているダブルリングマークの由来は、ハツタの原点である「二重瓶消火器」にあります。

ハツタは1902年の創業当時、高木文平氏により発明された「二重瓶消火器」を生産販売していました。この消火器の瓶の底は二重になっており、それを図案化して出来たものがダブルリングであると言われております。

このマークは創業当時から使用され、1907年に商標登録されました。



ハツタの社章
(ダブルリングマーク)



二重瓶消火器

企業理念・企業方針

◆EUQ（ユーク）マークで示す HATSUTA『3つ』のおもいやり



Ecology（エコロジー） Universal Design（ユニバーサルデザイン） Quality（クオリティ）を3本柱として、美しい地球環境を守るべく、安全・安心で高品質な製品・サービスの提供を目指します。

「グリーン（大地）」 「ピンク（やさしさ）」
「ブルー（安心感）」の3色で表現しております。

◆環境及び品質に関する企業理念

ハツタは、絶えずお客様の立場で考え活動します。かけがえのない生命と大切な財産を守り、青い地球の環境維持保全を目指し、安全・安心と高品質の創出、自然との調和を目指します。

◆環境に関する企業方針

製品のライフサイクルを通して、環境負荷の低減を考え、より良い地球環境の継続保全、又は社会環境に貢献します。

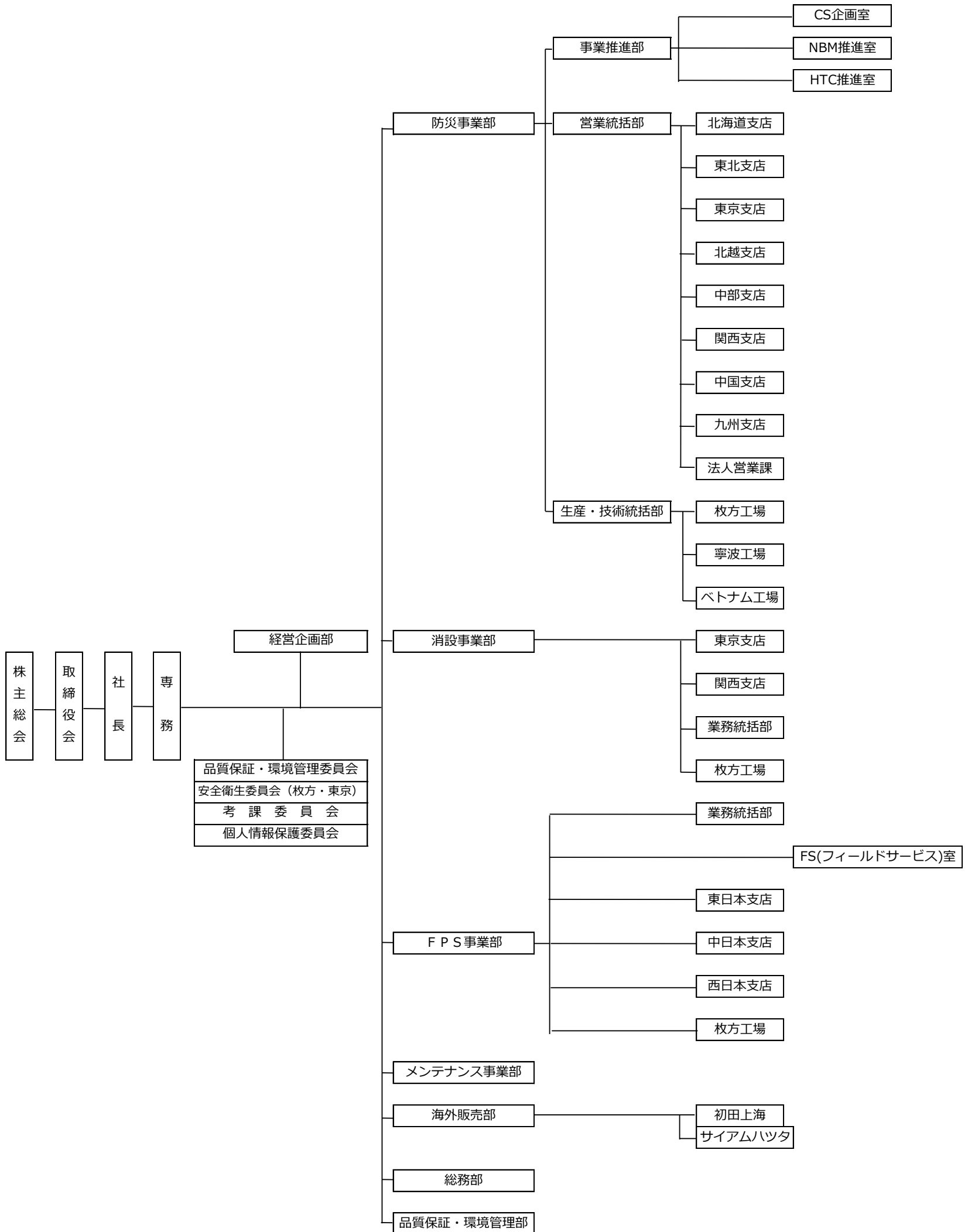
◆品質に関する企業方針

顧客にとって、優秀にして価値ある製品サービスを創造し提供します。

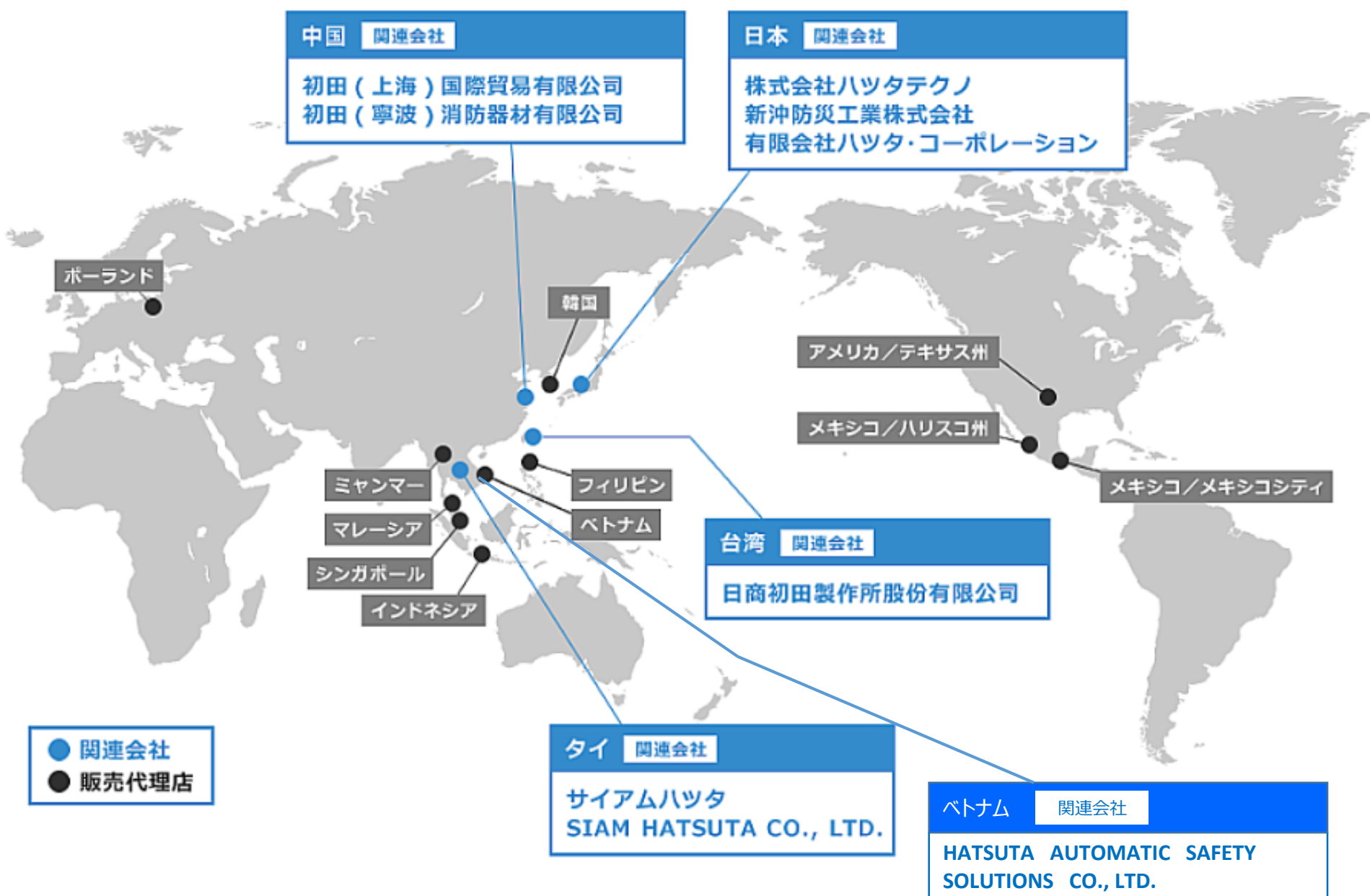
◆ISOマネジメントシステム認証取得状況

認証取得	認 証 取 得 事 業 所	
年月日	ISO9001	ISO14001
1999/8/20	本社・本社工場	
2002/12/13		本社・本社工場
2004/8/6	東京支社・関西支社	
2007/9/21	北海道支店・東北支店・中部支社・北越支店・ 中国支店・四国支店・九州支店	東北支店・中部支社・中国支店・九州支店・ ハツタテクノ
2008/7/11	初田(寧波)消防器材有限公司	
2011/6/13		北海道支店・北越支店・四国支店
2014/5/16	ハツタテクノ	
2014/6/25	初田(上海)国際貿易有限公司	
2017/6/26	初田(上海)国際貿易有限公司. 初田(上海)国際貿易有限公司 ISO 9001 : 2015年版/ 初田(上海)国際貿易有限公司. 初田(上海)国際貿易有限公司 ISO 14001 : 2015年版 認証取得	
2017/9/29	国内全部門 ISO 9001 : 2015年版/ISO 14001 : 2015年版 認証取得	

組織体制



関連会社と販売代理店



事業内容

当社は、火災や災害から皆様を守り、環境に優しいデザインの防災システムを社会に提供しております。
かけがえのない人命、財産、文化を守るトータルソリューションサービスを行って参ります。

◆防災事業部

- ・「二重瓶消火器」に始まり、ユニバーサルデザインで開発された消火器、簡易パッケージ型消火システム等の消火機器に加え、多種多様の防災機器の開発から顧客サイドの様々なケースに適切に対応する事業を展開しています。
- ・HTCサービスによる火災発生リスク診断を無料で行い、顧客のBCPを積極的にサポートして参ります。



◆消設事業部

- ・消防設備の機器製造から設計施工までに対応する事業を展開しています。
- ・消防法に則った最適な消防設備の提供に加え、介護施設向けパッケージ型自動消防設備をラインナップし、高齢者の皆様にコンパクトでセーフティーな安全環境を提案して参ります。

◆FPS (Fire Prevention System)事業部

- ・工場に於ける安全性と生産性の向上に寄与し、企業のBCPの更なる充実に貢献するべく、各種生産設備機器の火災リスクを抑制し、火災による損失低減事業を展開しています。
- ・様々な生産設備機器毎に最適な火災抑制や、消火システムの設計～施工及び、万全な作動が行える様、アフターメンテナンスを提供して参ります。



◆メンテナンス事業部

- ・現状お使いになっておられる各種消防用設備や機器に対する専門知識を有するプロが行う確実なメンテナンス事業を展開しています。
- ・消防法の点検基準に適した点検を行い、設備機器の状態を常時スタンバイOK状態とし、万一の際の顧客の安全を提供して参ります。

海外拠点

◆初田寧波

社名 初田(寧波)消防器材有限公司
HATSUTA NINGBO FIRE-FIGHTING EQUIPMENT CO., LTD.

取扱
品目 消火システム、警報システム、消火器及び関連部材、
防災関連機器の製造、ハツタベトナムの生産支援



◆初田上海

社名 初田(上海)国際貿易有限公司
HATSUTA SHANGHAI INTERNATIONAL TRADING CO., LTD.

取扱
品目 半導体製造メーカー、液晶製造メーカーに対するキャビネックスの販売
IG55等の環境関連商品の販売
消火器の販売及び海外輸出
設計、施工、メンテナンス&アフターサービスの実施
中国製品の市場調査及び輸出業務 海外生産の支援業務
技術コンサルティング



◆サイアムハツタ

社名 SIAM HATSUTA CO., LTD.

取扱
品目 消火器、スプリンクラー設備、泡消火設備、粉末消火設備、
ガス消火設備販売・メンテナンス アルゴナイト消火設備販売・
メンテナンス、自動火災報知設備、避難設備、防災商品販売、メン
テナンス、設計、施工、メンテナンスの実施 輸入・輸出販売
技術コンサルタント 危険箇所診断



◆ハツタベトナム

社名 HATSUTA AUTOMATIC SAFETY SOLUTIONS CO.,
LTD.

取扱
品目 50型消火器、移動式粉末消火設備、消火器用部品の組立、
消火薬剤の製造



製品及びサービス

◆消火器



◆家庭用消火器



◆製造装置用自動消火システム



◆パッケージ型消火設備・パッケージ型自動消火設備



製品及びサービス

◆火災発生リスク簡易無料診断サービス（HTCサービス）

「火災発生リスク簡易無料診断サービス」では、お客さま個別の火災発生リスクを発見し、その後の安全対策強化のお手伝いをさせていただきます。

<p>火災発生リスク簡易無料診断サービス (HTCサービス)</p>	<p>消防点検</p>
<p>火災発生リスクをいかに無くすかの診断 発生した火災による被害をいかに最小限に留めるかの提案 【消防法に捉われない】</p>	<p>既設消防用設備の 動作確認 【消防法】</p>

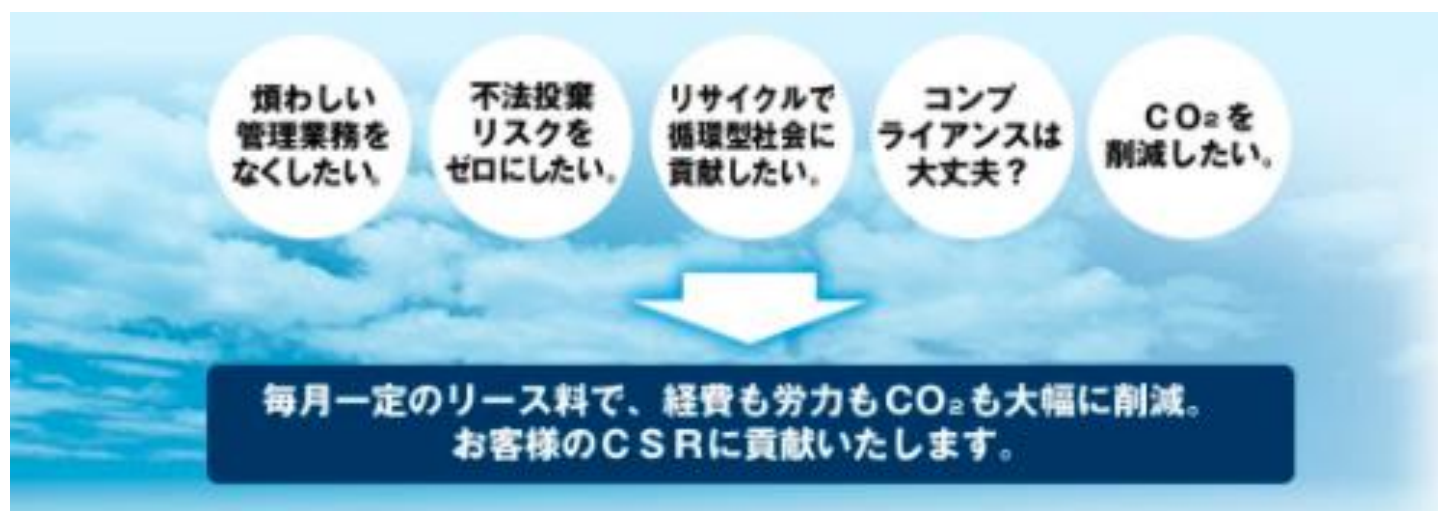
◆消防・消火設備のメンテナンス

消防法をはじめとする各種安全法令の遵守に貢献するため、消防設備に関わる点検やリニューアル、建築設備点検など、消防防災に関する各種サービスを提供しております。



◆NEW ECOSS・ゼロエミサービス

「NEW ECOSS・ゼロエミサービス」では、生産者責任の観点から「廃棄消火器の回収に関するコンプライアンス」に焦点を絞ったサービスを提供しております。



◆体験型防災スキルセミナー（SPSクラブ（Hatsuta Super Pro Shop Club））

消火設備に係る技術習得の場として、体験型消火設備機器総合研修センター「実消館」を使った、実務に近い体験型スキルアッププログラムとしてSPSクラブマイスター研修を開催しております。



カラーユニバーサルデザインへの取り組み

◇カラーユニバーサルデザインとは？

人間の生まれつきの色の感じ方（色覚）は、大きく5つの型に分かれています。また、それぞれの色覚型には色の感じ方に異なる特徴があるだけでなく、色覚は病気や老いによって変わることもあります。

色覚の多様性に配慮して、より多くの人に利用しやすい配色を行った製品や施設・建築物、環境、サービス、情報を提供するという考え方を「カラーユニバーサルデザイン（CUD）」と呼びます。

◇カラーユニバーサルデザインの重要性について

鉄道駅で掲示されている色鮮やかな路線図や時刻表は、一般色覚者の色の見え方を基準として情報発信されているため、色覚障害者が情報を読取れず不便を感じるケースが増えています。

色覚障害者の不便に配慮し、カラーユニバーサルデザインを採用することにより、カラフルなデザインを創りつつ、色覚障害者に正確な情報を伝える事が可能になります。

<CUDのポイント>

- ① 実際の使用状況を想定して、さまざまな色覚の人にもなるべく見分けやすい配色を選択する。
- ② 色だけでなく「形の違い」「位置の違い」「線種や塗り分けパターンの違い」などを併用し確実に情報が伝わるように配慮する。

◇ NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構によるCUD認証を取得

CUD認証とは、多くの人にわかりやすい配色であることを保障する第三者認証の証です。また、色による誤解や誤操作などが起こりにくく、誰もが安心して使用できる製品と認証されます。

◇ 新しい消火器設置台の特徴

- ① これまでの消火器設置台は「紅色」を採用していましたが、この紅色は色覚障害者にとって、必ずしも見分けやすい色ではありませんでした。このため、JISで警告色として新たに推奨された「オレンジよりの赤色」に変更しました。また、「消火器マーク」の絵表示を大きく分かりやすく表示しました。
- ② 操作方法については日本語に加え、英語・中国語・韓国語の4か国語表記をしております。
- ③ 色覚障害者の方にも消火器が設置してある事がわかるように『ショーカキ』の点字を打刻しております。



左：以前の表示



右：新しい表示

働き方改革

働き方を見直して労働生産性を向上することは、使用するエネルギーの削減等により環境負荷を減らすことに繋がります。このような観点から、「eco活動の一環」として、働き方改革に取り組んでおります。

◆テレワーク

ワークライフバランスの実現や、コロナウィルスの感染を抑制するため、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方であるテレワークを推進しております。

◆オフィスのフリーアドレス

社内コミュニケーションの向上や、物理的スペースの減少による固定費の削減などの効果を見据えて、社員が自由に座席を選択できるフリーアドレスを試験的に導入しております。

◆FAXの電子化

テレワークやオフィスのフリーアドレス化を推進するため、FAXの電子化に取り組んでいます。また、FAXの電子化によりペーパーレスにも繋がると見込んでいます。

◆文書管理の電子化

紙ごみを減量する、或いは、書類を探す手間の削減により生産性を向上するため、各種文書の電子化と押印・回覧の電子化に取り組んでいます。この取り組みにより、テレワークやオフィスのフリーアドレス化も促進できると見込んでいます。

◆子育て支援

出産後の女性社員が継続的に活躍できる職場に重点を置き、「育児休暇制度」を導入するなど子供の成長に合わせて働ける環境づくりに努めております。

◆柔軟な勤務形態

「継続雇用制度」や「短時間勤務制度」の導入により、定年を迎えられた従業員、或いは介護などで所定時間の勤務が難しくなった従業員が継続して働ける環境を整えております。



職場環境の改善

◆労働安全衛生

○「安全で健康的な働きやすい職場」を目指して

本社工場と東京本社に安全衛生委員会を組織し、毎月、安全衛生委員会を開催しております。他の支店においても安全衛生推進者を任命し、定期的に労働安全と労働衛生に関する課題の審議を行い、安全で健康的な働きやすい職場の実現に向けて活動しております。

○産業医・保健師による面談

産業医による健康相談を開設し、長時間労働該当者の健康面談だけでなく、希望者も健康面談が受けられる環境を整えております。

○労働安全衛生コンサルタントによる講演

全国安全週間や全国労働衛生週間には、労働安全衛生コンサルタントを迎え、労働災害の防止やメンタルヘルスについて講演いただき、自己管理も含めた職場環境の改善に努めております。

○ストレスチェック

従業員のメンタルヘルス対策としてストレスチェックを行うとともに、ストレスチェックの結果を分析することにより「仕事によるストレス」の緩和・減少に努めております。

◆内部通報制度

コンプライアンス違反や迷惑行為のない職場づくりの一環として、内部通報制度運用規程を制定し、従業員が総務部門へ直接報告できる環境を整えております。

◆資格取得の奨励

法定資格や社内資格の取得を奨励することにより、従業員の能力向上に取り組んでおります。

「火災リスク簡易診断 認定診断員」は研修及び実地での診断実習を併せた認定制度となっております。2020年度は56名が診断員資格を取得いたしました。(他、関連会社4名、代理店12名が診断員資格を取得しております)。

取得を奨励している法定資格については、社内勉強会の開催や学習資料の配布などを実施しております。

※ 消防設備士・危険物取扱者・QC検定は複数の級・種類がありますが、重複を除いた取得者の人数を記載しております。

資格名		人数	
社内資格	内部監査員	170	
	特殊工程員	パーカー工程	7
		半田付け工程	9
	設計開発員	39	
	検査試験員	43	
	測定校正員	56	
火災リスク簡易診断 認定診断員	59		
法定資格	消防設備士	甲種	152
		乙種	257
	危険物取扱者	甲種	7
		乙種	53
	QC検定	89	
	ガス溶接技能員	17	
	乾燥設備作業主任者	9	
	職長等安全教育	61	
	安全衛生責任者	28	
	第一種衛生管理者	10	
普通救命講習	92		

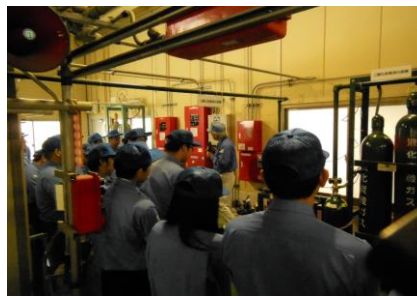
2020年11月現在

人材の育成

社外の方々に向けて、「防災スペシャリストの育成」を目的とした研修会を開催しております。

◆セールスカレッジ

新しく防災業界に就労された初心者向けの基礎学習プログラムです。年1回～2回開催し、毎回、全国から多くの方に受講いただいております。



◆SPSクラブマイスター研修

体験型消火設備機器総合研修センター「実消館」に於いて、消火設備に関する技術習得を目的とした「体験型スキルアッププログラム『マイスター研修』」を開催しております。

《甲1コース》 スプリンクラー設備・消火栓設備

《甲2コース》 たんぱく泡消火設備・水成膜泡消火設備

《甲3コース(粉末・移動式)》 粉末消火設備・移動式粉末消火設備

《甲3コース(不活性ガス)》 不活性ガス消火設備

《甲4コース》 自動火災報知設備

《初級 Jコース》 消火器・消火設備の基礎

《キャビネックスコース》 キャビネックスEN・KZ

《簡易火災リスク診断員育成コース》



- 消火薬剤充填体験 -



- 屋内消火栓操作体験 -

地域・社会への貢献活動

ビックス ギャラリー

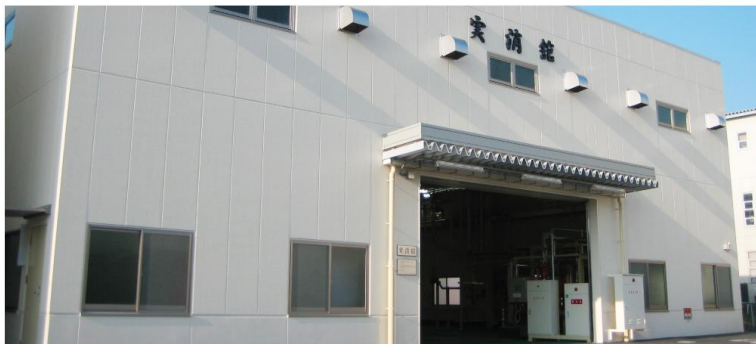
◆ Bix Gallery

当社が取扱う様々な製品やサービスをご覧ください。
訪れた皆様に「たくさんのビックリ」を発見していただきたいという思いが込められた展示室です。



じっしょうかん

◆ 実消館



各種消火設備の実物を設置しておりますので、消火設備をご覧くださいだけでなく、消火器の放出や設備操作、設備点検等が実際に体験いただけます。

『実』 実際体験を柱とした研修を行うことを目的に設立

『消』 消防防災業界の成長と発展を目指し、引いては国家と国民の安全向上に寄与することを目的として設立

『館』 建物の意

◆ 敷地外清掃

月1回、本社工場周辺の敷地外清掃を実施しております。従業員の美化意識の向上と地域や周辺の環境美化活動を推進しております。

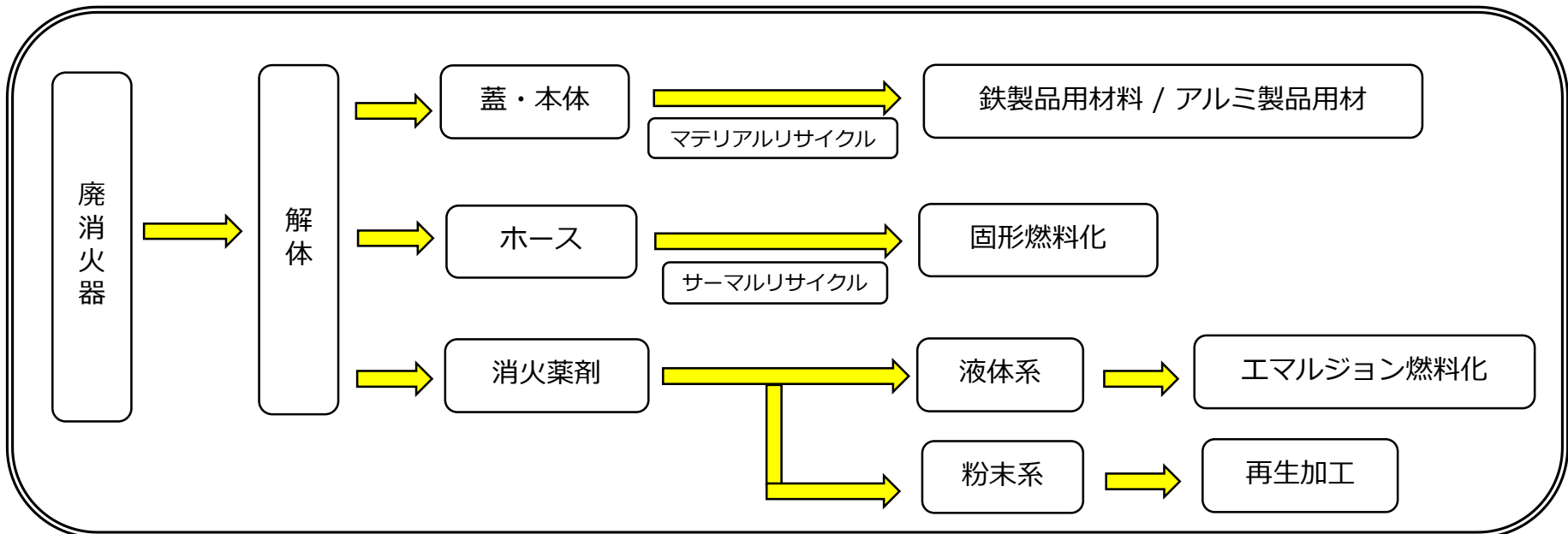


エコサイクルシステムによる資源の有効利用

限りある資源の有効利用や地球環境の汚染防止に貢献するため、エコサイクルシステムにより市場から回収した粉末消火薬剤をリサイクルしております。

◆回収した粉末消火薬剤のリサイクル

回収した消火器を分解処理することにより、ほとんどの部品を再利用や再資源化しております。
 回収した粉末消火薬剤に再生加工を施し、再生薬剤として新たに生産する粉末消火薬剤に混合しております。
 回収量によって変動しますが、新しい消火器には**60%~80%**の再生薬剤を混合しております。



- ※マテリアルリサイクル：製品を原料として再生利用（リサイクル）します。
- ※サーマルリサイクル：焼却の際に発生する熱を、エネルギーとして回収し利用します。
- ※エマルジョン燃料化：燃料と液体消火薬剤を混ぜ合わせるにより燃焼温度を下げた燃料を作ります。

回収した粉末消火薬剤の『再生加工処理装置』

粉末消火薬剤はシリコン等の材料と混合し、約1時間かけて再生加工しております。



『高性能蛍光X線分析装置』による再生薬剤の分析

出来上がった再生薬剤はX線分析装置により、異物が除去されていることを元素レベルで確認しております。

低炭素社会実現への取り組み

◆Fun to Share

環境省の「Fun to Share」に参加し、低炭素社会の実現に貢献できるよう努めております。



Fun to Share

みんなでシェアして、低炭素社会へ。

「Fun to Share」

それは、地球温暖化対策の最新の知恵を

みんなで楽しくシェアしながら、低炭素社会をつくっていきましょう!

という合い言葉です。

○省エネルギー

「オフィスの照明をLEDに変更する」或いは「始業前や昼休憩時に消灯する」などの活動により、電力の削減に努めております。

COOL BIZ期間中はノーネクタイ、ノー上着やポロシャツの着用を励行しております。また、室温が28℃を超える場合に冷房を使用するよう努めております。

○ペーパーレス

文書類を電子化する事により、紙の削減に努めております。

○再生エネルギーの活用

本社リサイクル工場の屋上に太陽光発電設備を設置し、再生エネルギーの活用に努めております。



◆オゾン層保護の取り組み

○ハロン代替消火剤の活用

ハロンはもっとも効率的な消火剤として広く利用されてきましたが、地球保護の役割を果たすオゾン層を破壊するためモントリオール議定書に基づき製造中止となりました。

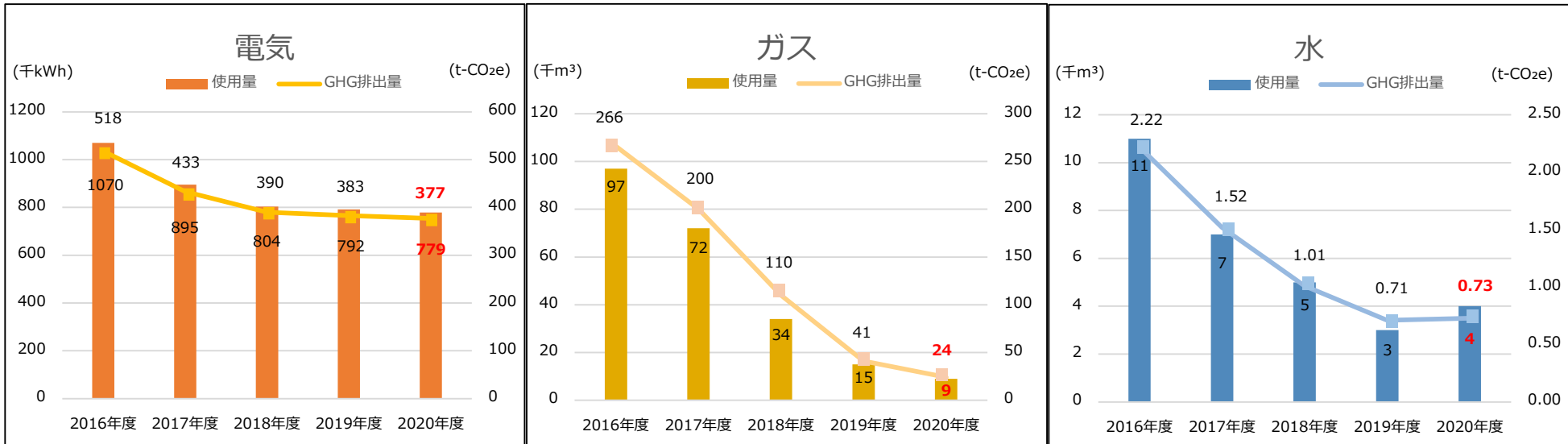
ハロンの代替消火剤として当社が取り扱う『IG-541』は、大気中に存在する窒素52%・アルゴン40%・二酸化炭素8%を混合していますので、オゾン層を破壊することのない、地球環境保全に寄与する消火剤です。

○ハロン1301消火剤回収システム(消防環境ネットワーク)

1994年以降、ハロンの生産等が全廃されたことを踏まえ、消防環境ネットワークでは、「ハロンの適正な管理・回収・再利用」や「リサイクルハロンの活用による必要量の供給」、「ハロンのみだりな放出の防止」などの普及啓発活動に取り組まれています。当社も、地球環境保全に寄与するため積極的に取り組んでおります。

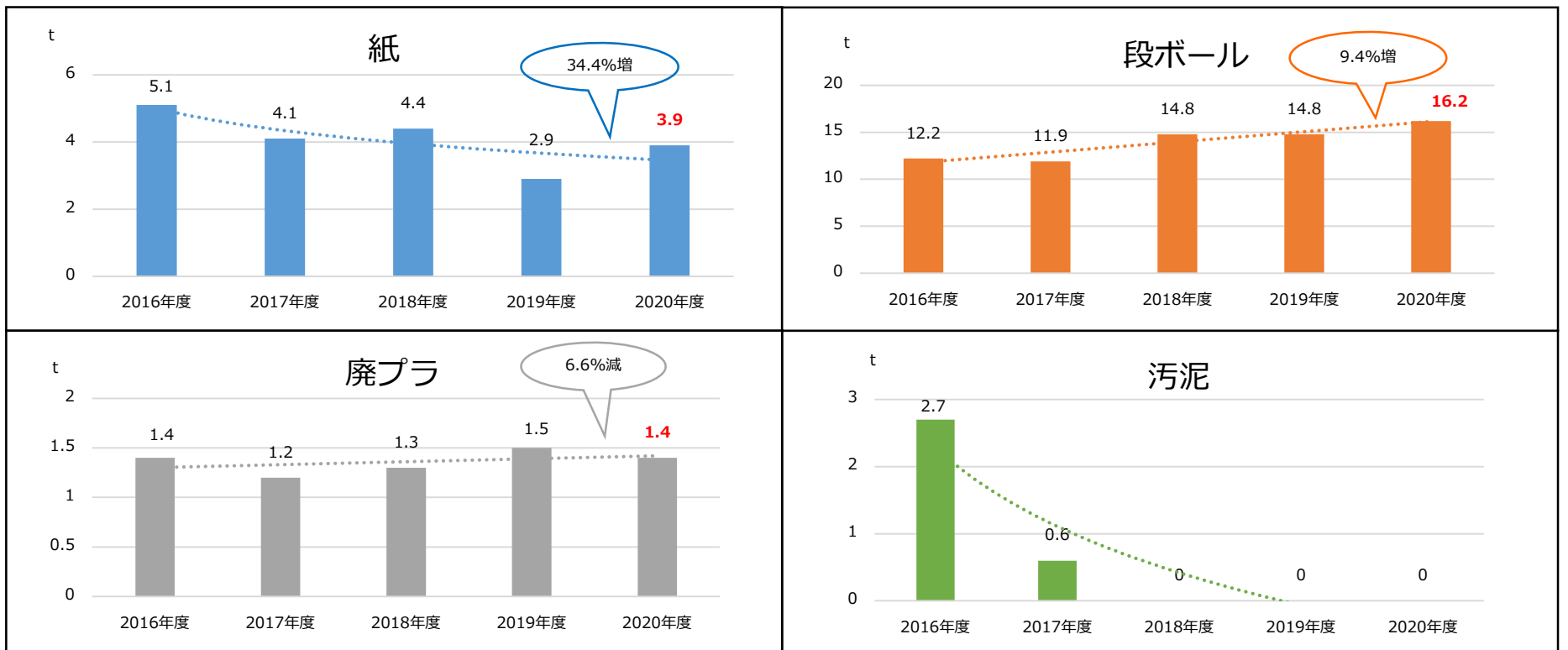
エネルギー使用量や廃棄物排出量等の監視

◆エネルギー使用量とGHG排出量



※ GHG排出量 = 温室効果ガス排出量
 ※ 枚方工場の実績

◆廃棄物排出量



※ 枚方工場の実績

HATSUTA「ECO&CSR報告書2021」アンケート

HATSUTA「ECO&CSR報告書2021」をご覧いただきありがとうございました。
皆様からのご意見をもとに、今後発行する「ECO&CSR報告書」の内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご感想をお寄せください。お答えいただきましたアンケートは、下記の宛先へFAXをお願いいたします。

Q1. この報告書の読みやすさはいかがでしたか？

- わかりやすい 普通 わかりにくい

具体的にご意見がございましたらご記入お願いいたします。

[]

Q2.この報告書の内容で、特に印象に残ったことはどの項目ですか？（複数回答可）

- | | | |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> ご挨拶 | <input type="checkbox"/> 会社概要 | <input type="checkbox"/> 企業理念・企業方針 |
| <input type="checkbox"/> 組織体制 | <input type="checkbox"/> 関連会社と販売代理店 | <input type="checkbox"/> 事業内容 |
| <input type="checkbox"/> 海外拠点 | <input type="checkbox"/> 製品及びサービス | <input type="checkbox"/> カラーユニバーサルデザインへの取り組み |
| <input type="checkbox"/> 働き方改革 | <input type="checkbox"/> 職場環境の改善 | <input type="checkbox"/> 人材の育成 |
| <input type="checkbox"/> 地域・社会への貢献活動 | <input type="checkbox"/> エコサイクルシステムによる資源の有効利用 | <input type="checkbox"/> 低炭素社会実現への取り組み |
| <input type="checkbox"/> エネルギー使用量と廃棄物排出量等の監視 | | |

具体的にどのようなことが印象に残りましたか。

[]

Q3.この報告書を読まれて、ハツタの取り組みについてどのようにお感じになりましたか？

- かなり評価できる 評価できる あまり評価できない 評価できない

具体的にどのようにお感じになりましたか。

[]

Q4.今後のハツタの取り組みや、報告書に期待されるのはどの項目ですか？（複数回答可）

- | | | |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> ご挨拶 | <input type="checkbox"/> 会社概要 | <input type="checkbox"/> 企業理念・企業方針 |
| <input type="checkbox"/> 組織体制 | <input type="checkbox"/> 関連会社と販売代理店 | <input type="checkbox"/> 事業内容 |
| <input type="checkbox"/> 海外拠点 | <input type="checkbox"/> 製品及びサービス | <input type="checkbox"/> カラーユニバーサルデザインへの取り組み |
| <input type="checkbox"/> 働き方改革 | <input type="checkbox"/> 職場環境の改善 | <input type="checkbox"/> 人材の育成 |
| <input type="checkbox"/> 地域・社会への貢献活動 | <input type="checkbox"/> エコサイクルシステムによる資源の有効利用 | <input type="checkbox"/> 低炭素社会実現への取り組み |
| <input type="checkbox"/> エネルギー使用量と廃棄物排出量等の監視 | | |

具体的にどのようなご期待かお聞かせください。

[]

Q5.この報告書をどのような立場でお読みになりましたか？

- | | | |
|----------------------------------|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> お客様 | <input type="checkbox"/> お取引先 | <input type="checkbox"/> 企業の環境担当 |
| <input type="checkbox"/> 政府・行政関係 | <input type="checkbox"/> 研究・教育関係 | <input type="checkbox"/> 報道関係 |
| <input type="checkbox"/> 事業所近隣住民 | <input type="checkbox"/> 認証・審査機関 | <input type="checkbox"/> 環境団体 |
| <input type="checkbox"/> 学生 | <input type="checkbox"/> その他（ ） | |

Q6.その他、ご質問、ご意見、ご要望などをお聞かせください。

[]

ご協力ありがとうございました。差し支えなければ下記にもご記入をお願いいたします。


※個人情報の取り扱いについて：収集させていただきます個人情報につきましては、アンケートの調査・分析、報告書の充実の目的以外には使用いたしません。同意いただいた上で、個人情報の記入・送付をお願いいたします。

ふりがな		性別	男	女	年齢	歳
お名前						
ご住所			ご連絡先			
ご職業・勤務先			部署・役職			

アンケート送付先

株式会社初田製作所 品質保証・環境管理部 FAX (072) 850-9710



 www.hatsuta.co.jp

お客様相談窓口 **0120-82-2041**
電話受付時間 10:00~12:00,13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

回収・リサイクル
相談窓口 **0120-82-2306**
電話受付時間 10:00~12:00,13:00~17:00(土・日・祝日を除く)
<http://fecycle.jp>

ご質問・ご意見は下記宛てにお願いします。
品質保証・環境管理部
〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3丁目5番地
TEL (072) 856-1285 FAX (072) 850-9710



世界初 次世代型 樹脂製消火器で、低炭素社会へ。



ISO9001
JQA-QM3671



ISO14001
JQA-EM2837

(本社・支店・関連会社)